

8月に、容器包装プラスチックごみの中間処理施設（株）テクノトランス、缶・びんの処理施設 笹田リサイクルセンターのご協力を得て、施設見学会を開催しました。見学会には夏休み中の小学生も参加、担当者からリサイクルの現況をわかりやすく説明してもらいました。

現場ではごみの仕分けの微妙な部分はすべて手作業。私たちはその作業が少しでもスムーズになるようにルールを守らなければいけない、と感じました。特に容器包装プラスチックごみはまだ誤解している人が多いようです。対象になるのは

- ・物を入れて包むもの
- ・中身が商品であるもの
- ・商品が消費されたら不用になるもの

目印はこのマーク



「素材がプラスチックだから」と、様々なプラスチック製品、クリーニングの袋などはNG。マークをきちんと確認してから出しましょう。

回収されたごみは、新たなプラスチック製品として生まれかわったり、原料になったりして有効にリサイクルされています。また、プラスチック容器を利用している事業者もいかにごみを減らすか、相当な努力をしているとのこと。ペットボトルなどの容器は50%も軽量化されているそうです。消費者、企業、自治体が力を合わせてごみ減量に取り組んでいることがよくわかりました。

新しい教室です！

「生活の知恵教室」から

## 手持ちのアクセサリをロングネックレスに

講師 佐藤友香

準備 手持ちのアクセサリのパーツをばらばらにしておく

工程① パーツの穴の大きさの糸を選ぶ

② ネックレスの色と配置を考え、デザインを決める

③ パーツを端から糸に通していく

④ 糸を結んだり、留め具を使ってそれぞれのパーツを止めていく

⑤ 一つのパーツに左右から糸を交差して入れて両脇で止めてできあがり。



キラキラしたパーツをあれこれ選び、組み合わせているみなさんはとても楽しそう。リメイクはみんなで同じものを作るのとは違い、一人ひとりの要望が異なるので、先生たちはひっぱりだこでした。



出来上がった作品はとてもすてき☆☆☆ お似合いですよ!!!

リサイクル推進会議では、キエーロ等各種生ごみ処理機の稼働展示、説明をしています。また、3Rの達成にお役にたてるような学習会の企画や「生活の知恵教室」での講習、リサイクルマーケットの開催も予定しています。3Rについてのご相談にも応じていますから、どうぞお出かけくださいませ。

NPO 法人 鎌倉リサイクル推進会議の活動紹介と問合せ先

環境問題をはじめ、Reduce(使用量削減)・Reuse(再使用)・Recycle(再生利用)などについて話し合い、実践する「市民運営型の活動」をめざしています。みなさまのご参加をお待ちしています。

〒248-0027 鎌倉市笹田1-11-34 笹田リサイクルセンター内 ☎0467-32-9094